大同生命×justInCase 中小企業支援プロジェクト

~社会貢献による「コロナ助け合い保険」の無償提供~



T&D保険グループの大同生命保険株式会社(代表取締役社長:工藤 稔、以下「大同生命」)と株式会社justInCase(代表取締役:畑 加寿也、以下「justInCase」)は、中小企業の皆さま素₁に「コロナ助け合い保険」素2の無償提供を本日より開始します。

新型コロナウイルス感染症の感染者数は高止まりが続いており、さらなる感染拡大も懸念されています。中小企業ではコロナ禍での労務対策に苦慮しており※3、取引先の事情など様々な理由で在宅ワークを実施できない企業も多く※4、感染の不安を感じながら多くの方が働かれています。

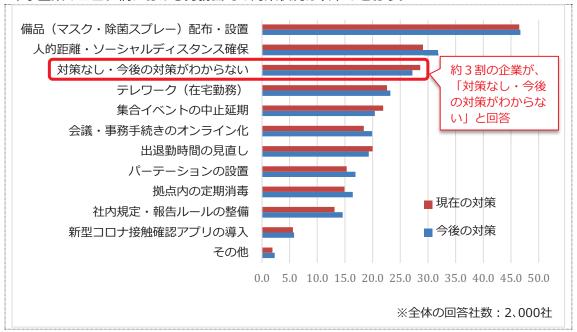
このような状況の中、長年にわたって中小企業のリスク対策を支援し続けてきた大同生命と、テク ノロジーの力で革新的な保険を提供するjustInCaseは、「中小企業の皆さまに保険を通じて少しでも 安心を提供したい」との想いが合致し、中小企業支援に向けた協働プロジェクトを発足させました。

具体的には、大同生命が基金(保険料相当額・上限1億円)を拠出し、justInCaseの「コロナ助け合い保険」を中小企業の皆さまに1年間無償で提供します。

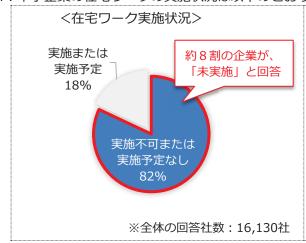
また、無償提供した契約の利益(保険料から給付・事業費を除いた金額)は医療従事者に寄付し、中小企業と医療従事者の両方を支援します。※5

大同生命およびjustInCaseは、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を願うとともに、中小企業支援に向けた様々な取り組みを引き続き実施してまいります。

- ※1: 従業員50人未満の企業(または個人事業)の役員(含む代表者、個人事業主)・従業員
- ※2:シンプル医療保険(正式名称:総合医療保険)
- ※3:中小企業のコロナ禍における労務面での対策状況は以下のとおり。



出典:中小企業基盤整備機構「新型コロナウイルス感染症の中小・小規模企業影響調査(2020年7月度)」 ※4:中小企業の在宅ワークの実施状況は以下のとおり。



<在宅ワークを実施できない理由>	
理由(上位5つ)	回答
取引先との対応に支障がある	4 2 %
環境整備のコスト負担が困難	2 4 %
情報漏えい等のセキュリティが不安	20%
労働実態の把握が困難	18%
コミュニケーションがとりにくい	17%

※全体の回答社数:3,699社

出典:「大同生命サーベイ」2020年5月度調査

※5:拠出された基金は保険料とは別に管理します。

■代表者からのメッセージ

<大同生命保険株式会社>

当社は1970年代から約半世紀にわたり中小企業市場に特化した独自のビジネスモデルを構築し、中小企業の皆さまと共に歩んでまいりました。今般の新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業に甚大な影響を受けておられる中小企業もたくさんいらっしゃいます。心よりお見舞い申しあげるとともに、一刻も早い事態の収束を願っているところでございます。

しかしながら、その感染状況を見ると、日々の変動はあるものの依然として終息の目処がたたない状況が続いています。事業の特性や取引先の事情により在宅ワークの導入が難しい等の理由から、今後も中小企業にお勤めの多くの方々がコロナ感染の不安を抱えながら勤務されることに心を痛めています。

このような状況の中で、私たち大同生命が中小企業の皆さまのために 少しでもお役に立てることがないかと考え、この度、justInCase社と 協働で「コロナ助け合い保険」を無償でお届けすることにいたしました。

この取り組みが、コロナ禍で日々奮闘される中小企業の皆さまの安心 につながり、ひいてはコロナ禍からの日本経済復活の一助になることを 切に願っております。



代表取締役社長 工藤 稔

<株式会社justInCase>

「我々にいま、できることはないだろうか?」

2020年4月、緊急事態宣言が間もなく発令されるであろう時に、社員全員一致でこの挑戦を決意しました。「不安を抱える全ての人に向けた保険を贈る」。そのために当社のリソースを全てこの保険に投じ1ヶ月で開発・提供できるまでに至りました。

また、本保険の収益から必要経費を引いた全額を医療機関に寄付することで、社会のために戦ってくださっている方々にエールを贈ります。保険を通して「助け合いの見える化」を推進する当社ができることを形にしました。

そしてこの度、不安を抱える方に少しでも多くこの保険を届けられるよう、大同生命様のお力をお借りし、中小企業の皆さまに無償でご提供できることになりました。

この取り組みを通じて、少しでも多くの方々の安心と一日も早い経済 の復活に、微力ながら寄与したいと願っています。



代表取締役 畑 加寿也

■プロジェクトの概要

<無償提供の仕組み>

- ・大同生命が基金(保険料相当額・上限1億円)を拠出し、justInCaseの「コロナ助け合い保険」 を中小企業の皆さまに1年間無償で提供します。
- ・無償提供した契約の利益(保険料から給付・事業費を除いた金額)は医療従事者に寄付し、中小 企業と医療従事者の両方を支援します。

<無償提供する保険>

商品名称	コロナ助け合い保険(シンプル医療保険、正式名称:総合医療保険)	
	・1泊2日以上の入院に対し、入院一時金5万円を保障	
特長	・新型コロナウイルス感染時の自宅療養にも対応	
	・手続きはスマホ/WEB上で人との接触なしで完結	
加入年齢	・18~64歳	
	・1年	
保険期間	※保障の無償提供は1年で終了しますが、保険料をお支払いいただくことで1年後	
	も保障を継続できます。	

<提供対象>

・従業員50人未満の企業(または個人事業)の役員(含む代表者、個人事業主)・従業員 ※大同生命の保険契約の有無は問いません。

くお申込み方法>

・以下のQRコードまたはURLからお申込みいただけます。



https://daido-life-corona.justincase.jp

※無償提供する保険の総保険料が上限(1億円)に達した場合、申込受付を終了します。

■商品・お申込方法に関するお問い合わせ先

justInCase広報 pr@justincase.jp

※恐れ入りますが、お問い合わせは https://justincase.jp/guide/contact からお願いします。「コロナ助け合い保険」はjustInCaseの商品であるため、大同生命にお問合せいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。